

2C北原樹さん 優秀賞受賞

2025年(令和7年) 1月18日 土曜日

南信州新聞

飯田市

最優秀作品に岡田さん

ヘルメット啓発動画コンテスト

飯田市の自転車用ヘルメット着用促進動画コンテストで、最優秀賞に上郷飯沼の岡田将宏さんの作品が選ばれた。優秀賞は飯田OIDE長姫高校2年の北原樹さんが受賞。表彰式がこのほど市役所で開かれ、佐藤健市長から表彰を受けた。岡田さんの動画は飯田市限定でYouTubeの広告として流れる。改正道路交通法で自転車運転時のヘルメット着用が年齢を問わず「努力義務」になったものの「市民に十分浸透している」とは言い難い状況とし、ヘルメットの普及とヘルメット購入支援事業の周知を目的にコンテストを企画した。11点の応募があ

り、最優秀賞、優秀賞、アイデア賞を1点ずつ選んだ。

危機管理課によると、昨年7月時点で県内の自転車用ヘルメット着用率は34.7%で全国4位。市の独自調査でも40.6%となっており、県目標の80%に及ばない状況にある。

市では市内在住の中高生、高齢者に3月16日まで、1人2000円の購入支援を行っている。税込みで2000円以上の自転車用ヘルメット1個につき2000円のQUOカードを交付する制度で、24年度の申請数は7日時点で98件。



市役所で開かれた表彰式

受賞作品 [YouTube飯田市公式チャンネル](https://www.youtube.com/channel/UCEyq4OEBW80j9HXRbZ-5HEg) で公開中

<https://www.youtube.com/channel/UCEyq4OEBW80j9HXRbZ-5HEg>

地元建築業協会

本校インターンシップに期待

2025年(令和7年)1月23日 木曜日

南信州新聞

若者や女性入職に注力

飯伊建築業協会が総会

飯伊建築業協会(吉川昌利会長)は17日、第63回定期総会と新年祝賀会を飯田市内で開いた。慢性的な人手不足の中、若者や女性の入職に努め、働き方改革を推進する方針を確認した。

総会では2024年度の事業報告や25年度の事業計画を承認。事業報告によると、本年度は飯田市への要望活動や南信州広域連合への車いす寄贈などを行い、春と秋の2回、下伊那各町村に建築工事の発注は地元業者に

するよう要望した。

25年度事業計画では、飯田OIDE長

は、飯田OIDE長 姫高校建築学科を対

象にしたインターンシップを継続して、高校生の地元企業への就職につなげ、同科へ入学する生徒の約半数が女子であることから、女子生徒へも積極的にPRしていく。他団体と協

力して高校生の現場見学会も開く。

新年祝賀会であいさつに立った吉川会長は能登半島地震で飯伊の建設業者も復旧活動に従事したことに触れ「建設業者は防災の担い手でもあり、災害発生時、地域の特性を熟知した地元建設業だからこそ果たせる役割がある」と強調した。

働き方改革の時間外労働上限規制について「民間工事では厳しい工期の案件も多く各社腐心している」と現状を語り

「慢性的な人材不足や円安による資材高騰で取り巻く環境は厳しいが、課題解決に向け全力で取り組んでいく」と述べた。



飯伊建築業協会の新年祝賀会